

平成25年12月12日

学校長
社会科・地歴科担当教諭 殿
関係教諭

東京都私立中学高等学校地理教育研究会
会長 柳 沢 啓 重

第278回「東京スカイツリーとその周辺」 新年都内地理巡検のご案内

新年の都内巡検を下記の要領で企画いたします。

今回は、「東京スカイツリーとその周辺」というテーマで地理巡検を実施します。東京スカイツリーは2012年5月22日に営業が始まり、開業から約1年半で展望デッキまでの来場者が1000万人を突破しました。先日の休日、お昼頃訪問したときには、個人入場が4時間待ちという賑わいでした。隣接されている商業施設「東京ソラマチ」は、ショッピングモールやレストラン、さらに水族館や博物館、プラネタリウムなどのほかに、千葉工業大学のキャンパスなども入る複合施設となっています。巡検当日は午前8時の開業とともに個人利用で入場し、さらに時間があれば展望回廊まで上り、午前中はスカイツリーやソラマチで自由に過ごす予定です。午前8時までに個人入場入口のあるスカイツリー4階のインフォメーション前に集合して下さい。

午後は、スカイツリー周辺地域の巡検を行います。特に午後から参加を希望される方は、12時にスカイツリー前のおしなり橋に集合して下さい。周辺は下町の風情を残す情緒ある地域です。江戸の交通路として利用された北十間川沿いに進み、すみだ環境ふれあい館（旧文化小学校）を訪問します。ここでは、雨水資料室と関野吉晴探検資料室を見学します。関野吉晴氏は人類の足跡を逆からたどった「グレートジャーニー」（フジテレビ）で知られていますが、実はここ墨田区出身の医師で、現在は武蔵野美術大学教授（文化人類学）です。当日は日本に不在とのことで残念ですが、関野氏と海のグレートジャーで4年間行動を共にされた前田次郎氏に説明をお願いいたしています。その後、北十間川と横十間川の接点に位置する法性寺（ほっしょうじ）を訪ねます。一見ただのビルですが、れっきとした日蓮宗の寺院です。付近は0m地帯で洪水防止上ビル寺になっているとのことです。葛飾北斎は、寺内にある妙見堂を参拝後に雷にうたれてから運が開いたとされるため開運の寺としても知られています。次に本所防災館を訪問します。東日本大震災の映像、震度7体験コーナー、都市型水害体験コーナー、暴風雨体験、消火体験コーナーなどのほか、館内には東京の災害をテーマにした展示もあります。最後に、東京ソラマチに戻り、千葉工業大学のキャンパスで、福島原発の事故処理で使用されているロボットの後継機にあたる「Sakura」のデモンストレーションなどを体験する予定です。奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

実施日：平成26年1月12日（日）雨天決行 ※天候によっては展望台に上がることができない場合あり
集合場所：東京スカイツリー4階 インフォメーション前
集合時刻：8:00（午後から参加される方は12時におしなり橋にお集り下さい）
解散時刻：17:30頃
案内者：渋谷教育学園幕張中学・高等学校教諭 五月女 圭三（さおとめ けいぞう）
資料代等：300円
費用：東京スカイツリー 各自支払い 第1展望台（展望デッキ）2000円 第2展望台（展望回廊）1000円

巡検コース（時刻は予定です）

東京スカイツリー4階 インフォメーション前8:00集合→東京スカイツリー第1展望台（展望デッキ）※第2展望台（展望回廊）は希望者のみ→東京ソラマチ（10:00開店）とその付近（見学/昼食）→おしなり橋12:00（午後再集合）→12:30すみだ環境ふれあい館（旧文化小学校跡）〈雨水資料室・関野吉晴探検資料室〉13:30→13:40法性寺（ほっしょうじ）14:10→14:20本所防災館（体験時間14:30～16:20分）16:50→17:00千葉工業大学東京スカイツリータウンキャンパス17:30解散

申し込み：

本所防災館などの施設を見学するため、参加人数を把握する必要があります。参加希望者は12月24日までにメールかFAXにて下記に申し込みをお願いいたします。午後からのみ参加の方はその旨も明記して下さい。また、解散後、新年会を考えています。場所と費用については調整中です。5000円前後で考えています。参加希望の方は出欠の有無もお書きください。

（連絡先）五月女圭三（渋谷教育学園幕張高等学校） saotome@shibumaku.jp 043-271-7221（FAX）
090-9140-5239